



行事の一日

団子まきの行事は、毎年10月8日と定められています。この日は朝から野崎町会と崇敬会役員が社務所に集合し、上新粉で7,000個ほどの団子を作ります。作った団子は薬師殿に奉納した後、午後9時に社務所から一斉に撒かれ、これが行事のハイライトです。野崎内外から集まった多くの人々が、団子を争うように拾い、家に持帰ります。落ちて泥のついた団子は、特に眼病に病に効くとされています。かつては、各家から米を集め、野崎にあった水車で挽き、団子の材料にしていましたが、最近は上新粉を使うようになってきました。